

目標達成計画

作成日: 平成 27年 5月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	I	地域密着型サービスの意義をふまえて各ユニットの共有に努め、実践に取り組む。	地域密着型サービスの意義を踏まえた理念を掲げ、スタッフがその理念を基に介護を実施する。	管理者、ユニット職員一同で話し合い理念を定めた。 掲げた理念を掲示し、それを基に日々 業務に努める。	1ヶ月
2	III	常に本人・家族の思いが揺れ動く思い。 状況変化に応じて繰り返し話し合いながら看取りに取り組む体制の確立。	ご本人様、ご家族様の思いに添える取り組みを確立する。	契約時に、ご本人様、ご家族様の思いを伺いそれを基にし、看取りに対する体制を整える。 契約書に記載。	1ヶ月
3	III	天災はいつ襲ってくるか想定できない 具体的にシュミレーション等でこれからも災害対策に取り組む。	災害時における避難マニュアルの作成し安全に入居者様を避難させる。	火災・水害・地震を想定し具体的な避難方法を記載したマニュアル作成する。 それに加え、避難訓練を定期的実施する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。